

1. 科目名 (単位数)	社会福祉経営論 (2単位)	3. 科目番号	SBMP1117						
2. 授業担当教員	中野 隆之								
4. 授業形態	演習形式で授業を行う。集団討議、個人発表、レポート作成。	5. 開講学期	秋期						
6. 履修条件・他科目との関係	経営学など経営関連の履修内容を合わせて理解を深めることが重要。								
7. 講義概要	本講義では、非営利法人の経営について学習をする。非営利法人には財団法人、社団法人、NPO、医療法人などがあり、それぞれの特徴について理解する。非営利法人の共通する問題としては、財源や人材の確保、社会的評価などがある。これらについて具体的な問題点を学習していき、どのように問題を解決するのが良いのかなどについて学習を進める。また、現代社会で重要視されている、コンプライアンスと非営利法人との関係についても学習をする。								
8. 学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会福祉経営に関する広い知識を身につけ、理解する。</li> <li>・ まず社会福祉を取り巻く経済の実情を知り将来を展望する。</li> <li>・ 福祉法人の目標を考え、経営の本質について考察し、就職等で実践する。</li> </ul>								
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	アサインメントは特に課さない。15回の講義の中では各講義内容と関連した演習問題を出题する。また、第12回または第13回の講義の際にレポートを課す。								
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集『最新 社会福祉士養成講座 1 福祉サービスの組織と経営』中央法規出版、2021.</p> <p>【参考書】 社会福祉士養成講座編集委員会編集『新・社会福祉士養成講座〈11〉福祉サービスの組織と経営 第5版』中央法規出版、2019. 野中郁次郎著『経営管理』日経文庫、日本経済新聞社 榊原清則著『経営学入門 上下』日経文庫、日本経済新聞社</p>								
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 社会福祉の運営管理に関する基礎的、基本的事項を理解し、説明できるか。</li> <li>2. 経営学的な思考が身についたか。</li> </ol> <p>○評定の方法</p> <p>[授業への積極的参加度、期末試験、レポート等を総合して評価する。]</p> <table border="0"> <tr> <td>1 授業への積極的参加</td> <td>総合点の30%</td> </tr> <tr> <td>2 期末試験</td> <td>総合点の40%</td> </tr> <tr> <td>3 課題レポート</td> <td>総合点の30%</td> </tr> </table>			1 授業への積極的参加	総合点の30%	2 期末試験	総合点の40%	3 課題レポート	総合点の30%
1 授業への積極的参加	総合点の30%								
2 期末試験	総合点の40%								
3 課題レポート	総合点の30%								
12. 受講生へのメッセージ	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 授業態度について (ZOOM授業の場合) 授業中はビデオおよびカメラをONにすること。 特段の理由なくビデオをONにせず、かつ教員からの呼びかけにマイク等で反応しない学生は欠席扱いとする。 (対面授業の場合) 授業中にスマホ、私語、居眠りの多い者は教壇最前列に座らせ、担当教員による厳重な監督下におく。</li> <li>2. 第12回目(または第13回目)の講義の際にレポート課題を出题するが、提出期限はその際に知らせる。また提出されたレポートは後日発表してもらう。</li> <li>3. 将来、福祉や様々なサービス業務でチームリーダーや管理職に携わる際に役立つ有効なセンスを磨く、という意気込みで講義や演習に臨んでほしい。</li> <li>4. 授業中、積極的に自分の考えを持ち発言すること。講義・演習を単に学課を学ぶ場としてではなく、自分の考えをまとめ、発言する、文書化する、といった今後の学生生活や社会生活に必要なトレーニングの場と考えること。</li> <li>5. 授業ごとにリアクションペーパーを提出する機会を設けるので活用してほしい。</li> <li>6. 理解が不十分な点については放置せず授業中やオフィスアワーなどを利用して積極的に質問すること。</li> </ol>								
13. オフィスアワー	授業内に通知する。								
14. 授業展開及び授業内容									
講義日程	授業内容	学習課題							
第1回	オリエンテーション 福祉サービスを提供する組織 多様な組織と法人制度、社会福祉法人、NPO法人、医療法人	事前学習	テキスト pp.2~26 を読み概要を知る。						
		事後学習	授業の中で出た議論や疑問点を整理し、自分の考えをまとめる。						
第2回	福祉サービスの沿革と概況 福祉サービスの歴史、社会福祉法人制度改革、公益的活動の推進	事前学習	テキスト pp.27~44 を読み概要を知る。						
		事後学習	授業の中で出た議論や疑問点を整理し、自分の考えをまとめる。						
第3回	組織間連携と促進 組織間連携とは、意義、連携に必要なマネジメント	事前学習	テキスト pp.45~62 を読み概要を知る。						
		事後学習	授業の中で出た議論や疑問点を整理し、自分の考えをまとめる。						
第4回	組織運営に関する基礎理論	事前学習	テキスト pp.64~74 を読み概要を知る。自分						

	福祉サービス組織の特徴、組織に関する基礎理論、組織成立の3要素、コンフリクト、モチベーション	事後学習	なりに組織と集団、個人の役割を考える。 演習の中で出た議論や疑問点を整理し、自分の考えをまとめる。
第5回	集団の力学に関する基礎理論 集団とは何か、集団力学、チームアプローチ 小演習	事前学習	テキスト pp.75～84 を読み概要を知る。自分なりに組織と集団、個人の役割を考える。
		事後学習	授業の中で出た議論や疑問点を整理し、自分の考えをまとめる。
第6回	リーダーシップに関する基礎理論	事前学習	テキスト pp.85～95 を読み概要を知る。自分なりに組織におけるリーダーの役割を考える。
		事後学習	授業の中で出た議論や疑問点を整理し、自分の考えをまとめる。
第7回	福祉サービス組織におけるリーダーの役割(演習)	事前学習	第3回から6回までの間に配布した資料を再度読み、知識を整理しておく。
		事後学習	授業の中で出た議論や疑問点を整理し、自分の考えをまとめる。
第8回	福祉サービス提供組織のコンプライアンスとガバナンス 小演習	事前学習	テキスト pp.98～117 を読み概要を知る。
		事後学習	授業の中で出た議論や疑問点を整理し、自分の考えをまとめる。
第9回	福祉サービスの経営管理(1) 福祉経営の特質、理念、戦略、マーケティング	事前学習	テキスト pp.118～132 を読み概要を知る。
		事後学習	授業の中で出た議論や疑問点を整理し、自分の考えをまとめる。
第10回	福祉サービスの経営管理(2) 苦情対応、リスクマネジメント、サービスマネジメント 小演習	事前学習	テキスト pp.132～151 を読み概要を知る。
		事後学習	授業の中で出た議論や疑問点を整理し、自分の考えをまとめる。
第11回	情報管理 福祉サービスにおける情報の役割、情報の管理と運用	事前学習	テキスト pp.152～165 を読み概要を知る。
		事後学習	授業の中で出た議論や疑問点を整理し、自分の考えをまとめる。
第12回	会計管理と財務管理 福祉サービスの財源、社会福祉法人の財務諸表 レポート課題の出題	事前学習	テキスト pp.166～188 を読み概要を知る。
		事後学習	会計管理・財務管理の意義や制度を理解したか再確認する。 演習の中で出た議論や疑問点を整理し、自分の考えをまとめる。 レポート課題の作成開始
第13回	福祉人材マネジメント 人材の確保、人事考課 小演習	事前学習	テキスト pp.190～204 を読み概要を知る。
		事後学習	授業の中で出た議論や疑問点を整理し、自分の考えをまとめる。
第14回	福祉人材の育成、働きやすい労働環境の整備 福祉人材育成の必要性、キャリアパスの構築、キャリアアップ支援、労働関係法令、働きやすい労働環境整備 演習(レポート課題発表と討論)	事前学習	テキスト pp.205～227 を読み概要を知る。 第12回で出題されたレポートの発表準備
		事後学習	授業の中で出た議論や疑問点を整理し、自分の考えをまとめる。
第15回	最後のまとめ	事前学習	ここまで未消化であった事項を整理する。
		事後学習	福祉サービスの経営に関し自分なりの知見が持てたか振り返る。
期末試験			